

平成23年度 体育祭 「”魅せよう” 出農みんなの魂」

8月30日(火) in 出雲ドーム

学校だより

月報

10月号

出雲農林高校
PTA

総合成績 優勝(緑組)

競技の部 優勝(赤組)

応援合戦 優勝(緑組)



「緑で良かったー!」

体育祭を振り返ってみるとみんなに感謝しなければいけないことばかりです。デコ班は少ない予算で沢山のアイデアを出し合って最高の作品を作ってくれました。衣装班はギリギリまで作業して、みんなの衣装を作ってくれました。応援のみんなは、覚えやすく楽しく踊れるダンスを考えて、一・二年生に教えてくれました。そして、一・二年生はダンスをしつかり覚えて本番でも声を出して踊ってくれました。結果としての総合優勝はみんなの頑張りのおかげでとれたものです。緑組のみんな、本当にありがとう

総括 須田 恭太

環境科学科

「黄色は元気色☆沢山ありがとう!」

三年生は夏休みから準備を進めてきました。学校が始まって一・二年生に教え終わってからも、三年生はぶっ倒れるまで、しまいは大声で歌いながら踊っていました。馬鹿みたいだけれど本当に良い思い出です。体育祭を通して一・三年が一つになっていくのを身をもって体験しました。一・二年生も楽しかったと言ってくれて本当に総括は大満足です!みんなのおかげで楽しい体育祭にすることができました。もう一回体育祭やっちゃいますか校長! っくらい楽しかった☆

総括 曾田 健斗

食品科学科

「感謝」

今年の体育祭では、教えられる側から教える側に変わり、とても大変な思いをしました。と同時に、これまでの先輩の偉大さを感じることができました。三年生が一丸となってダンス、衣装、デコを考えましたが、一・二年生がしっかりと三年生の話を聞いてくれたので、体育祭に間に合わせることができました。私たち三年生の最後の体育祭を楽しませてくれた一・二年生の皆さん、ありがとうございまして。そして、この体育祭に携わっていただいた全ての皆様、本当にありがとうございました。

総括 小銀 恭平

動物科学科

「赤裸裸Yeah!」

まず始めに「赤裸裸」とは「ありのまま」という意味です。この言葉通り、赤組はありのままの姿で体育祭を盛りあげました。みんな一生懸命踊ってくれました。走って走りました。結果は二位で、三連覇することはできませんでしたが、色別リレーは一位だったので、とても良い思い出になりました。やっぱリレー赤組が強いです!頼りない総括でしたが、赤組の皆さん、ついてきてくれてありがとうございまして! 来年は優勝旗、取り返して下さい。楽しい体育祭でした。

総括 石破虎太郎

デコレーションの部
優勝(緑組)

△緑組△

立体デコ
緑のピースとグリーンピース



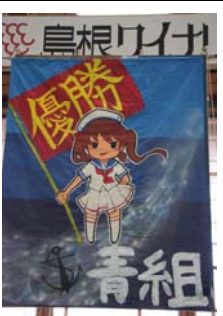
△黄組△

虎の龍(緑・青・赤) 退治



△青組△

マリンと水兵さん



△赤組△

『三国志』より「赤兎馬」



「『農』への思い」を読んで

校長 桑原 克夫

毎年、生徒の皆さんに夏休みの課題として、原稿用紙十枚程度で日ごろ感じている農業への思いについて書いてもらっています。昨年度は、提出した全員の生徒の作文を読むのに三日間で済みましたが、今年は五日間かかりました。それだけボリュームと内容のある文章を多くの生徒が書いてくれたからだと思います。

先日、主催者である毎日新聞社の島根支局長さんが原稿を取りに来校された際、「高校生が十枚近く農業について書くことは大変なことだと思っています」とお話しされました。私は「農業についてじっくりと向き合うためには、ある程度枚数が必要だと思います」と返答しました。

作文を読みながら、多くの体験を積んでいる生徒が多くのことを語ることができ、読み手に感動を与えるものだと思います。ある生徒が「実習を通して身に付けた愛情、気配り、協調性、すべてが社会に出て意味のある大切なものです」と述べていました。私も同感です。そして、最後に「胸を張って農業はすばらしいと言えるよう、日々『感謝』の気持ちを忘れないよう過ごしたい」と決意を語っていました。この作文を読みながら、日々の学校生活の中で豊かな感受性を持って経験を重ねている多くの生徒から学ぶことはたくさんあると感じました。

わくわく食育体験

9月12日、今年で7年目となる「わくわく食育体験事業」がスタートしました。市内の4、5、6歳児と保護者9組が参加され、植物科学科作物栽培コース野菜専攻の3年生13人が指導役をつとめました。今後11月17日まで、全6回の予定で行われます。第1回目は、1組2mの畑に、ダイコンとカブの種をまき、ハクサイとキャベツの苗を植えました。



インターンシップ

2年生が9月12日（月）から16日（金）までインターンシップ（職場体験）をしました。79の研修先にお世話になり、学校では学ぶことが出来ない貴重な体験をしました。「インターンシップを行って」

植物2年 中山 麗奈

私は、多岐農産加工場でインターンシップを行いました。多岐農産加工場では主にいちじくを加工していました。私が主にさせてもらったことは袋詰めとシールはりでした。午前も午後もずっと立ちっぱなしで、一日目が終わった時点で「もう無理だわ」とか思っていました。でも、職場の方々の優しさとおもしろさで後半は楽しみになっていました。いろんなことをやらせてもらったけれど、インターンシップを通して仕事の楽しさを知りました。早く働きたいなと思いました。

「挑戦あるのみ」

環境2年 川上 侑吾

私は姫原町にある中筋組に実習に行きました。主な仕事は、トータルステーションを使用した斐伊川放水路の測量でした。トータルステーションは学校ではまだ使った事のない器械だったので、最初は勝手が分からず、企業の方に迷惑をかけてしまいました。が、難しいと思っていた作業も、やるたびに上達していき、完璧に出来る人なんていない。挑戦し続けるからこそ仕事をやっていく意味がある。とおっしゃっていました。私も学校生活でいろいろなことに挑戦しようと思いました。

インターンシップを終えて

食品2年 舟越 洸貴

始めは不安でしたが、打ち合わせに行った時に、担当の方がとても親切にしてください。初日が来るのが楽しみにしていました。初日の作業は、ドラ焼きに入れるあんこを機械に移す作業で、5kgや1kgもあるあんこを選びました。お菓子作りには、知識や技術が必要だとは思っていましたが、力仕事もたくさんあり、新しい発見でした。また、ドラ焼きの生地を作る作業も、実際にやってみるとなかなかできないで、淡々とこなしておられる職人さんの技術はすごいと思いました。

「インターンシップを通して」

動物2年 岸 永未奈

私は高松町にある出雲家畜診療所へインターンシップに行きました。主に酪農家さんを回り牛の治療の補助や観察をしました。お産に立ち会う機会もありました。始めて見るお産は命の大切さをより感じる事ができ、とても心に残りました。一つ一つの診療をてきぱきとやっておられる獣医さんの姿に感動しました。また、酪農家さんとの会話も大切にしておられ、コミュニケーションの大切さにも気づくことができました。この実習で学んだことや気づいたことをこれからの様々な場面で活かしていきたいです。

〈部活動報告〉

○陸上部（県高校新人戦）

・走り幅跳び 7位 佐々木裕大（動1）

・ハンマー投げ 4位 女鹿田明人（動2）

*中国大会出場！

○カヌー部（新人戦）

・カナディアン 優勝 伊藤 慶太（動2）

2位 糸賀 大智（食2）

3位 原 圭佑（環2）

・女子カヤック 3位 大國 遙夏（動1）

チャレンジショップ

10月19日（水）担当：環境	16：30～17：30
10月22日（土）担当：環境	9：00～12：00
10月26日（水）担当：動物	16：30～17：30
10月29日（土）担当：動物	9：00～12：00

只今、出農動物出産フレッシュ



ジャージー牛、乳牛もかわいい子牛を出産しました。

10月の行事予定

日	月	項 目
1	土	
2	日	
3	月	中間考査②
4	火	中間考査③
5	水	
6	木	↑カヌー国体（山口）
7	金	
8	土	↑ウエイト国体（山口）
9	日	
10	月	
11	火	
12	水	↑起業視察2年
13	木	↑起業視察1年
14	金	
15	土	↑英語検定一次
16	日	↑中国高校新人陸上
17	月	
18	火	
19	水	
20	木	↑絵画コンクール
21	金	↑PTA評議員会
22	土	↑剣道県選手権
23	日	
24	月	
25	火	↑農ク全国大会（長崎）
26	水	
27	木	↑一般常識テスト2年
28	金	↓漢字検定
29	土	↑野球1年生大会
30	日	↑西日本新人カヌー大会
31	月	